

■インストール時のご注意

すべてのアプリケーションを終了してから、本インストーラを実行してください。
リアルタイムのウィルス監視機能が動作している場合は、一時的に停止することをお勧めします。
また、Administrator、または管理者権限のあるユーザでログオンしてから実行してください。

■修正内容

[202302:SP17]

(作図機能)

- ・一部の AutoCAD版で起動時にモジュールのロードエラーが出る場合がある問題を修正しました。

[202301:SP16]

(作図機能)

- ・[BJツール]-[中心線]で作画する画層が無かった場合、ロードされている CENTER線種で作画しないことがある問題を修正しました。

(管理ツール)

- ・「保存形式の設定」において、2018形式から他の形式への変更の反映ができない問題(BricsCAD版のみ)を修正しました。

[202206:SP15]

(作図機能)

- ・Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・[BJファイル]-[新ページ作成]において、新規作成後にエクスペローラで作成図面を削除し、同名で再作成した際、異なる尺度を指定した場合、間違った尺度情報で作成する問題を修正しました。
- ・[BJツール]-[文字列編集]において、「行・列で編集」の設定を有効にし編集対象を選択した際、重なる位置の文字列が正しく編集ダイアログに表示できない問題を修正しました。

[202205:SP14]

(作図機能)

- ・Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・[表題・尺度・図枠変更]で図面の尺度を変更した際、バルーンに対して変更尺度が適用されません。
これに対して、[尺度対応更新]でバルーンに変更尺度が反映できるように修正しました。
- ・[BJツール]-[属性文字列検索]において、ダイアログ表示がおかしくなる問題を修正しました。
- ・[BJツール]-[補助線]の各コマンドにおいて、H0J0画層の無い図面でコマンドを実行した際、作成した H0J0画層 に対して“非印刷”を設定するように改善しました。

[202201:SP13]

(作図機能)

- ・Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・[新ページ作成]において、図題情報の初期値が勝手に転記される問題を修正しました。

(管理ツール)

- ・環境管理の[インポート]において、上位バージョンの pakファイル(環境管理ファイル)が下位バージョンに対してインポートが出来てしまった問題を修正しました。
※ 内容が異なるので下位へのインポートができると誤動作するため

[202108:SP12]

(作図機能)

- ・ Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・ ベースCADが BricsCAD V20.1以降において、ワークスペースを切り替えたあとの表示がおかしくなる問題を修正しました。
- ・ [バルーン]-[バルーン作図]で、ベースCAD が AutoCAD の場合にエラーが表示されることがある問題を修正しました。
- ・ [バルーン]-[バルーン表リンク設定]において、対象の表枠内に MTEXT が含まれると CAD が落ちる場合がある問題を修正しました。
- ・ [文字ツール]-[文字列分割]において、256文字以上で分割処理を行ったとき、CAD が落ちることがある問題を修正しました。
- ・ [文字ツール]-[文字高さクイック変更]において、対象外を指示した際、再指示する動作に改善しました。
- ・ グループ作成において、コマンドバーにエラーが表示されることがある問題を修正しました。

[202104:SP11]

(作図機能)

- ・ Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・ [文字ツール]-[文字列分割]において、256文字以上で分割処理を行ったとき、CAD が落ちることがある問題を修正しました。
- ・ [多段直列寸法]-[四辺一括入力]において、寸法スタイルの子スタイルが正しく反映されないことがある問題を修正しました。

[202103:SP10]

(作図機能)

- ・ Alfatech製品の共通モジュールの更新
- ・ バルーン部品表をレイアウトに対応しました。

[202101:SP9]

(作図機能)

- ・ [表題・尺度・図枠変更]において、設定した順番に項目が表示されないことがある問題を修正しました。

[202012:SP8]

(作図機能)

- ・ Windows 10(2004以降)で、ダイアログ内に文字の入力ができる欄がある場合、文字の入力できないことがある問題を修正しました。
- ・ 文字列編集の「行・列で編集」の設定が有効な場合において、90度回転させた文字列を選択し編集ダイアログに表示した際、表示状態がおかしい問題を修正しました。
- ・ [補助線]-[オフセット]において、ポリラインを指示した際に CAD がフリーズすることがある問題を修正しました。
- ・ [補助線]-[オフセット]において、斜め線に対しての作図ができないことがある問題を修正しました。
- ・ [補助線]-[補助線をライン化]において、操作中に残像が表示されることがある問題を修正しました。

[202009:SP7]

(作図機能)

- ・ [文字列編集]において、外部エディタとして Excel を使う場合の設定を改良し、正常に編集が行えるようにしました。
- ・ [文字列編集]において、Windows 10(2004) でメモ帳などの外部エディタを使う場合にフリーズすることがある問題を修正しました。

[202004:SP4]

- ・ SP4 にて、BricsCAD V20.2.05(32bit/64bit)以降に対応しました。

(作図機能)

- ・ [補助線]-[削除]において、相対座標の設定の際、窓選択の1点目の座標が適切でない問題を修正しました。

[202001:SP2]

BricsCAD V20.1 のサポートバージョンは、BricsCAD V20.1.06 (32bit/64bit) 以降になります。

(作図機能)

- ・ [文字列編集] でメモ帳を使用した場合、Windows 10 (1903以降) での反映結果が文字化けすることがある問題を修正しました。

[201910:SP1]

- ・ SP1 にて、BricsCAD V20.1.04 (32bit/64bit) 以降に対応しました。
- ・ SP1 にて、体験版として使う際、アクティベートした際のバージョンが 2019 になる問題を修正しました。

(作図機能)

- ・ マルチ引き出し線も尺度追従するように修正しました。

ご不明な点につきましては、弊社サポートまでご連絡ください。
宜しくお願い致します。

図研アルファテック株式会社
(E-mail support@bj-soft.jp)
<http://www.bj-soft.jp/>